

単元計画案 (複式 A・B 年度方式)

<複式カリキュラムについて>

- ・この複式カリキュラムは、5、6年の内容をA・B年度それぞれ平均的に配分して学習するA・B年度方式です。
- ・5、6年で異なる活動や目標・評価規準には※を付けています。
- ・共通の目標・評価規準においては、到達度に差を設けてください。

A年度

5年

Pre Unit I'm Hana. H-a-n-a.							
Unit の目標							
時 Part (ページ)	内容 主な活動	目標・評価規準例					
		(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現	(態)…主体的に学習に取り組む態度			
1 (6-7)	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る。 ・自分の名前や好きなものを言う。 	○	○	○			<p>聞く(知)：自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る技能を身につける。</p> <p>話す(知)：自分の名前や好きなものを伝える技能を身につける。</p> <p>話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。</p>
2 (8-9)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前をローマ字で書く。 ・自分の名前のアルファベットを名前読みする。 ・名刺を作って自己紹介をする。 	○	○	○	○	○	<p>話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。</p> <p>話す(態)：学習したことを積極的に使いながら、相手に配慮して自己紹介をしようとしている。</p>

Unit 1 My birthday is May 10th.

Unit の目標

(知) 誕生日やほしいものを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、大文字と小文字の形が同じアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 誕生日やほしいものについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例						
			聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現
1,2	扉～1 (10-13)	月の言い方を知る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの部分が月を表しているのか推測する。月の名前を聞き取る。 ・行事の名前を聞き取る。 ・行事の開催月をたずねたり答えたりする。	◎		○			聞く(思・態): 絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測する〔推測しようとしている〕。 聞く(知): 月の名前を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(知): When's ~? の質問に対して月を答える技能を身につける。	
3,4	2 (14-15)	日付や誕生日を言ってみる。 ・誕生日(日付)を聞き取り、たずねたり答えたりし、定着をはかる。 ・月や日付表現の定着をはかる。 ・グループで誕生日カレンダーを作成する。	◎	◎	◎			聞く・話す(知): 誕生日を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。	
5,6	3 (16-18)	自分の誕生日や、誕生日にほしいものを伝える。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・誕生日やほしいもののたずね方や考え方の定着をはかる。	◎	◎	○		○	聞く・話す(知): 誕生日やほしいものを表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 聞く(思): まとまった話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 聞く・話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。	
7	5年の Let's Read and Write 1 (19)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。	

Unit 4 She can sing well.								
Unit の目標								
(知) できることやできないことを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、1階建での小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) できることやできないことについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (42-45)	できること、できないことを聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、それぞれ何ができるのかを推測する。 ・自分のできること、できないことを言う。 ・他者のできること、できないことを聞き取る。	◎		○			聞く(態)：絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く(知)：いろいろな動作を表す語彙や、できること、できないことを表す表現について理解し、聞き取る技能を身につける。
3,4	2 (46-47)	できること、できないことについてたずねる。 ・できること、できないことについての会話を聞いて内容を推測する。 ・できること、できないことをたずねる表現を定着させる。 ・あることについてできるかできないかをたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知)：できることやできないことを表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、できるかどうかをたずね合ったりする技能を身につける。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。
5,6	3 (48-50)	友だちのできることを紹介する。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・友だちのできることできないことを紹介する。	◎		◎		◎	聞く(思)：まとめた話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 聞く(思)：自分のできることを言う場合と他者のできることを紹介する場合の違いに気づく。 話す(思・態)：第三者について、やりとりでわかったことを他者に伝えるために話す[話そうとしている]。
7	5年の Let's Read and Write 2 (29)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 5 This is my sister.								
Unit の目標								
(知) できることや得意なこと、特徴などを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、2階建ての小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 他者を紹介する内容について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す や り と り	話す (発 表)	読 む	書 く	(知)…知識・技能
1,2	扉～1 (52-55)	家族の紹介を聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの写真のことを言っているのかを推測する。 ・家族の言い方を知る。 ・家族の紹介を聞き取る。	◎	○	○			聞く(態)：家族を紹介する内容を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く(知)：家族を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。
3,4	2 (56-57)	得意なことをたずねる。 ・得意なことの会話を聞いて内容を推測する。 ・得意なことを言ったり、たずねたりする表現を定着させる。 ・ある事柄について得意かどうかをたずね合う。	◎	◎	◎			聞く・話す(知)：得意なことを表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、得意かどうかをたずね合ったりする技能を身につける。
5,6	3 (58-60)	身近な人の性格や特徴を紹介する。 ・性格や特徴の説明の表現を定着させる。 ・身近な人の特徴を他者に紹介する。	◎		◎			聞く(思)：形容詞の意味を推測する。まとまった話を聞いて、目的に沿って必要な情報を聞き取る。 話す(知)：他者の得意なことや特徴を紹介する技能を身につける。 話す(思)：自分の紹介したい人について相手に知つてもらえるように話す。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	5年の Let's Read and Write 3 (39)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎		◎	◎		聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 4 My summer vacation was great.								
Unit の目標								
(知) 夏休みにしたことやその感想を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。また、地下1階つきの小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 夏休みの思い出について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (42-45)	夏休みの感想を言う。 ・夏休みの思い出について聞き、概要を推測する。 ・夏休みに関連する単語や感想を表す単語を聞いて、意味を理解する。 ・夏休みの感想をたずねたり答えたりする。 ・自分の夏休みの感想を書き写す。 ※5年生は「話す」まで。	◎	◎	○		◎	聞く(態)：絵などを見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知)：感想を表す語彙について理解し、聞き取ったり、たずねたり答えたりする技能を身につける。
3,4	2 (46-47)	夏休みにしたことを行う。 ・外国の夏休みについて聞き、概要を推測する。 ・したことを聞き、意味や使い方、語順について確認する。 ・夏休みにしたことを行い、言った内容を書く。 ※5年生は「話す」まで。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知)：夏休みにしたことを行った表現について理解し、聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。 聞く(態)：外国の夏休みについて、興味を持って聞こうとしている。
5,6	3 (48-50)	夏休みの思い出を発表する。 ・夏休みの思い出についての発表を聞く。 ・音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・夏休みの思い出を絵日記に書く。 ・絵日記に書いた夏休みの思い出を発表する。 ※5年生は「話す」まで。	◎		◎	◎	◎	話す・書く(思)：自分の夏休みの思い出について、相手や他者に伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。 読む(知)：音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知)：文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態)：自分が話したい内容を読み手に伝わるように書こうとしている。
7	5年の Let's Read and Write 4 (51)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 6 I want to go to France.

Unit の目標

(知) 行きたい国やその理由を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、いろいろな形のアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 行きたい国やその理由について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例						
			聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現
1,2	扉～1 (62-65)	行きたい国や、その国でしたいことを聞き取る。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの国のことと言っているのか推測する。 ・国名の言い方を知る。 ・行きたい国やそこでしたいことを聞き取る。	◎		◎		◎	聞く(態)：いろいろな国について聞き、写真や絵、既習表現を手がかりに、その国のことについて推測しようとしている。 聞く(知)：国名を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。	
3,4	2 (66-67)	行きたい国とその理由を伝える。 ・会話を聞いて、行きたい国とその理由を推測する。 ・行きたい国をたずねたり答えたたりする表現や、その理由を表す表現を定着させる。 ・行きたい国とその理由についてたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知)：動作を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(知)：行きたい国やその理由をたずねたり答えたたりする技能を身につける。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。	
5,6	3 (68-70)	自分の行きたい国に友だちを誘う。 ・会話を聞いてシンガポールでできることを聞き取る。 ・自分の行きたい国に友だちを誘う。	◎		◎			聞く(思)：まとまった会話をから、行きたい国やその理由を聞き取る。 話す(思)：自分の行きたい国に友だちを誘うために、行きたい国やその魅力を相手に伝わるように紹介する。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。	
7	5年の Let's Read and Write 5 (61)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。	

Unit 2 Welcome to Japan.								
Unit の目標								
時	Part (ページ)	内容					目標・評価規準例 (知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度	
		主な活動	聞く	話す (や り と り)	話す (発 表)	読 む		
1,2	扉～1 (20-23)	日本のものについて説明する。 ・都道府県クイズをし、観光地に使用されるいろいろな語彙に触れる。 ・ものを紹介する表現を聞き、使い方を推測・確認する。 ・ペアでものを紹介し合い、その内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎		◎	聞く(態)：絵を見ながら都道府県の紹介を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知)：ものを説明する語彙や表現を理解し、聞き取ったり説明したりする技能を身につける。
3,4	2 (24-25)	各地の特色を紹介する。 ・外国のお祭りについて聞き、そこでできることを表す表現に触れる。 ・ある地域でできることを聞いて、意味や使い方を推測・確認する。 ・日本の各地でできることを紹介する。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎		◎	聞く・話す(知)：ある地域でできることを表す表現について理解し、聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。 聞く(態)：外国の行事について、興味を持って聞こうとしている。
5,6	3 (26-28)	自分の住む地域の魅力を紹介する。 ・日本各地の紹介を聞いて、必要な情報を聞き取る。 ・音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・自分が住む地域や都道府県を紹介し、その内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	話す(思)：自分が住む地域や都道府県を外国人に紹介するための内容を考え、伝える。 話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。 読む(知)：音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知)：文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態)：自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	5年の Let's Read and Write 6 (71)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	書く(知)：身の回りのアルファベット(4線に乗っていないもの)を見本にして、書き写す技能を身につける。 読む・書く(思・態)：自分が見つけた表示などの文字を友だちや指導者に伝えるために、アルファベットを記録したり、名前読みしたりする[しようとしている]。

Unit 3 I want a big park in our town.								
Unit の目標								
(知) 施設の名前や地域にあるもの・あったらよいもの、地域でできることを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。 アルファベット(b, c, d, f, g / h, j, k, l, m)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。 既習表現が別の場面で使われていることに気づき、既習表現への知識を深める。								
(思) 地域の良さや理想について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (30-33)	自分の住む地域にあるものを言う。 ・地域の良さや理想についての話を聞いて、概要を推測する。 ・施設を表す語句の意味を推測・確認する。 ・外国人が紹介する、地域にあるものを聞き取る。 ・自分の地域にあるものを言い、言った内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎		◎	聞く(態): 絵などを見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 施設を表す語彙や、自分の地域にあるもの、そこでできることを表す表現について理解し、聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。 聞く(態): 外国の地域について、興味を持って聞こうとしている。
3,4	2 (34-35)	自分の住む地域にあったらよいと思うものを言う。 ・他者の、地域にあったらよいと思うものを聞き取る。 ・自分の住む地域にあったらよいと思うものやその理由を考えて、友だちとたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知): 地域にほしいものをたずねたり答える表現について理解し、聞き取ったり、やりとりしたりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (36-38)	地域をより良くするための提案をする。 ・他者の、地域の良さや理想についての発表を聞く。 ・音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・自分の地域の良さや理想を考えて発表し、発表した内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	話す(思): 自分が住む地域の良さや理想について考え、他者と意見を共有するために伝える。 聞く・話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 1, 2 (19, 29)	子音(b, c, d, f, g / h, j, k, l, m)の音読みを理解する。 ・アルファベットの音を認識する。 ・単語を聞いて語頭の文字を選ぶ。 ・単語を聞いて語頭の文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その語頭の文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その語頭の文字を書く技能を身につける。

Unit 6 I enjoyed school.								
Unit の目標								
(知) 思い出の学校行事やしたこと、感想を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。アルファベット(n, p, q, r, s / t, v, w, x, y, z)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。								
(思) 小学校の思い出について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (62-65)	思い出の学校行事をたずねたり答えたりする。 ・学校行事を表す語句をクイズで推測・確認する。 ・思い出の学校行事についての会話を聞き取る。 ・友だちと思い出の学校行事をたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く(態): 絵などを見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 学校行事を表す語彙について理解し、聞き取ったり、思い出の学校行事をたずね合ったりする技能を身につける。
3,4	2 (66-67)	思い出の学校行事したことなどを言う。 ・外国の学校行事について聞く。 ・学校行事したこと聞き取り、語順について確認する。 ・自分が思い出の学校行事したことを言い、言った内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎			◎	聞く・話す(知): 過去の出来事を表す表現について理解し、思い出の学校行事やしたこと聞き取ったり、言ったりする技能を身につける。 聞く(態): 外国の学校行事について、興味を持って聞こうとしている。
5,6	3 (68-70)	小学校の思い出を伝える。 ・小学校の思い出についての会話を聞き取る。 ・音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・自分の小学校の思い出を発表し、発表した内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	聞く(思): まとめた話を聞いて、概要を捉える。 話す・書く(思): 思い出の学校行事について相手や他者に伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 3, 4 (39, 51)	子音(n, p, q, r, s / t, v, w, x, y, z)の音読みを理解する。 ・アルファベットの音を認識する。 ・単語を聞いて語頭の文字を選ぶ。 ・単語を聞いて語頭の文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その語頭(または語尾)の文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その語頭(または語尾)の文字を書く技能を身につける。

Unit 8 I want to join the brass band.								
Unit の目標								
(知) 部活動など中学校でやってみたいことを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。ch, sh, th, wh の音読みやアルファベット(a, e, i, o, u)の音読みについて理解し、聞き取ったり、それらのアルファベットを書いたりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき、既習表現への知識を深める。								
(思) 中学校でやってみたいことについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (84-87)	中学校でやってみたい部活動を言う。 ・部活動を表す語句を確認する。 ・部活動の紹介ややってみたい部活動についての会話を聞く。 ・中学校でやってみたい部活動をたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く(態): 絵を見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 部活動を表す語彙や、やってみたい部活動を表す表現について理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。
3,4	2 (88-89)	中学校でやってみたいことを言う。 ・中学校でできることを聞き、概要を捉える。 ・中学校でやってみたいことについての会話を聞いて、その意味や表現の使い方を推測・確認する。 ・中学校でやってみたいことをたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知): やってみたいことを表す表現について理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 聞く・話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (90-92)	お札の手紙に、中学校でやってみたいことを書く。 ・中学校でやってみたいことについて、音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・中学校でやってみたいことを発表し、発表した内容を含めた手紙を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	話す・書く(思): 中学校でやってみたいことについて、相手や他者に自分の思いを伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 5, 6 (61, 71)	子音(ch, sh, th, wh), 母音(a, e, i, o, u)の音読みを理解する。 ・音を認識する。 ・単語を聞いて、同じ音で始まるものや絵を選ぶ。 ・単語を聞いて、文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その文字を書く技能を身につける。

単元計画案 (複式 A・B 年度方式)

<複式カリキュラムについて>

- ・この複式カリキュラムは、5、6年の内容をA・B年度それぞれ平均的に配分して学習するA・B年度方式です。
- ・5、6年で異なる活動や目標・評価規準には※を付けています。
- ・共通の目標・評価規準においては、到達度に差を設けてください。

B年度

5年

Pre Unit I'm Hana. H-a-n-a.							
Unit の目標							
時 Part (ページ)	内容 主な活動	目標・評価規準例					
		(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現	(態)…主体的に学習に取り組む態度			
1 (6-7)	・自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る。 ・自分の名前や好きなものを言う。	○	○	○			聞く(知)：自己紹介を聞いて、名前や好きなものを聞き取る技能を身につける。 話す(知)：自分の名前や好きなものを伝える技能を身につける。 話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。
2 (8-9)	・自分の名前をローマ字で書く。 ・自分の名前のアルファベットを名前読みする。 ・名刺を作って自己紹介をする。	○	○	○	○	○	話す(思)：自分のことを相手に知ってもらうために自己紹介をする。 話す(態)：学習したことを積極的に使いながら、相手に配慮して自己紹介をしようとしている。

Unit 1 I'm from Tokyo, Japan.								
Unit の目標								
時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	
1,2	扉~1 (10-13)	出身地や得意なことを言う。 <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介を聞き、紹介されている内容を推測する。 出身地や得意なことを表す表現を聞いて、意味や使い方を推測・確認する。 自分の出身地と得意なことを言い、言った内容を書く。 <p>※5年生は「話す」まで。</p>	◎		◎		◎	<p>聞く(態)：自己紹介を聞いて、写真や絵を参考に、話の内容を推測しようとしている。</p> <p>聞く・話す(知)：出身地や得意なことを表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。</p>
3,4	2 (14-15)	好きなものを言う。 <ul style="list-style-type: none"> 好きなものを聞き取る。 My favorite ~ is ...の使い方を推測・確認する。 友だちと好きなものをたずね合い、自分が答えた内容を書く。 <p>※5年生は「話す」まで。</p>	◎	◎	◎		◎	聞く・話す(知)：My favorite ~ is ...の文構造について理解し、好きなものを聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。
5,6	3 (16-18)	いろいろな情報を入れて、自己紹介をする。 <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介を聞いて、出身地や誕生日を聞き取る。 誕生日の言い方を復習する。 音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 外国人への自己紹介の内容を考えて発表し、その内容を書く。 <p>※5年生は「話す」まで。</p>	◎		◎	◎	◎	<p>聞く・話す(知)：誕生日を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、伝えたりする技能を身につける。</p> <p>話す(思)：外国人に自己紹介するときに言いたい内容を考え、伝える。</p> <p>話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。</p> <p>読む(知)：音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。</p> <p>書く(知)：文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。</p> <p>書く(態)：自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。</p>
7	5 年の Let's Read and Write 1 (19)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 <ul style="list-style-type: none"> アルファベットの形を識別する。 アルファベットの読み方を確認する。 アルファベットを4線上に書く。 <p>※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。</p>	◎			◎	◎	<p>聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。</p> <p>読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。</p> <p>書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。</p>

Unit 2 I study math on Monday.								
Unit の目標								
(知) 好きな教科やその理由、曜日や時間割を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、1階建ての小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 好きな教科や学校の授業について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。 また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例					
			聞く	話す(や りとり)	話す(発 表)	読む	書く	(知)…知識・技能
1,2	扉~1 (20-23)	教科の名前を言う。 ・イラストを見ながら音声を聞き、どの教科のことを話しているのか推測する。 ・教科の名前を聞き取り、共有する。 ・教室の名前・授業に使うものなどを聞き取り共有する。 ・好きな教科をたずねたり答えた りする。	◎	◎	○			聞く(態): 絵を見ながら教科についての話を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 教科の名前や好きな教科を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 話す(思): 好きな教科ランキングを作るために、好きな教科をたずねたり答えたりする。 話す(態): 学習したことを積極的に使いながら、相手に配慮して話そうとしている。
3,4	2 (24-25)	好きな教科とその理由を言う。 ・好きな教科やその理由を聞き取り、たずねたり答えたりし、定着をはかる。 ・グループで好きな教科とその理由をたずね合う。	◎	◎	○			聞く(知): 好きな教科やその理由を表す語彙や表現を理解し、聞き取る技能を身につける。 話す(思・態): 互いのことを知るために、好きな教科やその理由をたずねたり、答えたりする[しようとする]。
5,6	3 (26-28)	夢の時間割を考えて、伝える。 ・会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・1週間の家庭学習の計画を立て、曜日や教科のたずね方や答え方の定着をはかる。 ・夢の時間割を考えて、発表する。	◎	◎	○			聞く(知): 曜日を表す語彙を理解し、聞き取る技能を身につける。 聞く(態): 外国の授業についての会話を聞いて、絵を参考に内容を推測しながら必要な情報をとらえようとしている。 話す(思・態): 互いの夢の時間割について、相手と共に共有できるよう話す[話そうとしている]。
7	5 年の Let's Read and Write 2 (29)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6 年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎		◎	◎		聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 3 I sometimes walk the dog.

Unit の目標

(知) 1日の生活や家の仕事を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、2階建ての小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 1日の生活や家の仕事をについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例						
			聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現
1,2	扉～1 (30-33)	時刻と生活の動作を示す表現を言う。 ・イラストを見ながら音声を聞き、生活の中のどの動作のことを話しているのか推測する。 ・生活の動作を聞き取り、共有する。 ・時刻を聞き取り共有する。 ・時刻をたずねたり答えたりする。	◎	○	○			聞く(態): 絵などを見ながら音声を聞いて、意味を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 1日の生活を表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、言ったり、動作の時間をたずね合ったりする技能を身につける。	
3,4	2 (34-35)	家でどんな仕事をどのくらいしているか言う。 ・家の仕事の表現について会話から必要な情報を得て、答えを考える。 ・児童の家の仕事とその頻度についてグループで話し合う。	◎		◎			聞く・話す(知): 家の仕事や頻度を表す語彙や表現について理解し、聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮しながら話そうとしている。	
5,6	3 (36-38)	自分の日課を伝える。 ・外国の生活について聞き、時刻や頻度を聞き取る。 ・1日の生活について図表を作り発表する。	◎		◎			聞く(思): 1日の生活についてのまとまった話を聞いて、概要を捉え必要な情報(時刻・頻度など)を聞き取る。 話す(思): 自分の生活について相手に知ってもらえるように話す。 聞く・話す(態): 学習したことを積極的に用いて、相手に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。	
7	5 年の Let's Read and Write 3 (39)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。	

Unit 5 What did you do last weekend?								
Unit の目標								
(知) 最近したことやその感想を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。また、地下1階つきの小文字を持つアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 最近のできごとについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (52-55)	きのうしたことを、たずねたり答えたりする。 ・最近の出来事についての会話を聞き、概要を推測する。 ・いろいろな動詞の使い方を確認する。 ・昨日の出来事について聞き、意味や使い方、語順について確認する。 ・昨日したことを友だちとたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生は「話す」まで。	◎	◎	○		◎	聞く(態)：絵を見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。
3,4	2 (56-57)	先週末にしたことを、たずねたり答えたりする。 ・先週末の出来事について聞き、必要な情報を聞き取る。 ・先週末にしたことを友だちとたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生は「話す」まで。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知)：過去の出来事を表す表現について理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。
5,6	3 (58-60)	最近のできごとを伝えて、日記に書く。 ・日記を見ながら音声を聞いて、音と文字との関係を確認する。 ・自分の最近の出来事を発表し、その内容を日記として書く。 ※5年生は「話す」まで。	◎		◎	◎	◎	話す・書く(思)：最近の出来事について、相手や他者に伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。 読む(知)：音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知)：文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態)：自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	5 年の Let's Read and Write 4 (51)	アルファベットの名前を読みだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	聞く(知)：アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知)：アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知)：アルファベットを4線上に書き写す技能を身につける。

Unit 8 I'd like pizza.								
Unit の目標								
(知) 食べ物や味、金額を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。 また、いろいろな形のアルファベットを識別し、名前読みしたり、書き写したりする技能を身につける。								
(思) 飲食店での会話について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
時	Part (ページ)	内容						
主な活動		聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	目標・評価規準例	
							(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度	
1,2	扉～1 (84-87)	食べたいものを言う。 ・絵を見ながらいろいろな食べ物の名前を知る。 ・食べたいものを表す表現を聞いて、使い方を推測・確認する。 ・自分が食べたいものを言う。 ・自分が食べたいものを書く。	◎		◎		◎	聞く(態): 食べたいものを表す表現を聞き、使い方を推測しようとしている。 聞く(知): 食べ物の語彙や食べたいものを表す表現を理解し、聞き取る技能を身につける。 書く(思・態): 選択肢から自分の食べたいものを選んで書き写す[書き写そうとしている]。
3,4	2 (88-89)	料理の注文をしたり、料理の感想を言ったりする。 ・絵を見ながら味を表す語彙を知る。 ・飲食店でのやりとりを聞いて、使い方を推測・確認する。 ・飲食店でのやりとりをロールプレイする。	◎	◎	○			聞く(思・態): 写真や絵を手がかりに、味を表す語彙の意味を推測する[推測しようとしている]。 聞く・話す(知): 食べ物や味を表す語彙、飲食店での会話表現について理解し、聞き取ったり、やりとりしたりする技能を身につける。 話す(態): 目的に沿って、他者に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (90-92)	ほしいものの金額をたずねる。 ・飲食店でのやりとりで、メニューの内容や金額を聞き、使い方を推測・確認する。 ・100～999 の大きい数字を学ぶ。 ・金額を聞き取る。 ・自分が考えたメニューを発表する。	◎		◎			聞く・話す(知): 999までの数字の表し方について理解し、値段を聞き取ったり、言ったりする技能を身につける。 話す(思): 自分が考えたメニューをアピールするために、メニューの内容や金額を相手に伝わるように話す。 聞く・話す(態): 目的に沿って、他者に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。
7	5 年の Let's Read and Write 5 (61)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを 4 線上に書く。 ※6 年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎		◎	◎	◎	聞く(知): アルファベットの名前読みを聞いてどの文字かわかる技能を身につける。 読む(知): アルファベットを識別し、名前読みを発音する技能を身につける。 書く(知): アルファベットを 4 線上に書き写す技能を身につける。

Unit 7 Where's the park?

Unit の目標

(知) 場所を表す語彙や表現、道案内の表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したりする技能を身につける。

また、アルファベットには2つの読み方があることを理解し、読んだり、書き写したりする技能を身につける。

(思) 位置や場所について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。

(態) 習ったことを積極的に用いて、相手に配慮しながら、自分の言いたいことを伝える努力をしたり、相手の話を理解しようと努めたりする。

また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。

時	Part (ページ)	内容	目標・評価規準例						
			聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	(知)…知識・技能	(思)…思考・判断・表現
1,2	扉～1 (74-77)	ものがある場所を伝える。 ・絵を見ながら位置を説明しているのを聞いて、位置を示す語の意味や使い方を推測・確認する。 ・ものの位置をたずねたり答えたたりする会話を聞いて、意味や使い方を推測・確認する。 ・ものの位置を言う。	◎		○			聞く(態)：場所を表す表現を聞き、絵を見ながら、位置を示す語の意味や使い方を推測しようとしている。 聞く・話す(知)：位置を表す語彙を理解し、聞き取ったり言ったりする技能を身につける。	
3,4	2 (78-79)	建物や店の場所を伝える。 ・建物や店を表す単語の意味や使い方を推測・確認する。 ・建物や店の場所を聞き取る。 ・まとまった会話から必要な情報を聞いて、場所を特定する。 ・ペアやグループ、町の地図を見ながら、店や建物がどこにあるか、伝え合う。	◎		◎			聞く(思・態)：建物や位置を表す語彙や表現を聞いて、意味や使い方を推測する[推測しようとしている]。 聞く・話す(知)：店や建物の名前、位置関係を表す語彙や表現を理解し、聞き取ったり言ったりする技能を身につける。	
5,6	3 (80-82)	道案内をする。 ・図を見ながら道案内を聞いて、表現の意味や使い方を推測・理解する。 ・ペアやグループで道案内をしあう。	◎	◎	◎			聞く(思)：探しているものの位置や場所を把握するために、必要な情報を聞き取る。 聞く・話す(知)：場所を表す語彙や表現、道案内の表現について理解し、位置や場所を聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 話す(思)：道に迷っている相手が目的地にたどり着けるように道案内をする。 聞く・話す(態)：目的に沿って、相手に配慮して話そうとしたり、相手の話を理解しようと努めたりしている。	
7	5 年の Let's Read and Write 6 (71)	アルファベットの名前を読んだり、書き写したりする。 ・アルファベットの形を識別する。 ・アルファベットの読み方を確認する。 ・アルファベットを4線上に書く。 ※6年生は文字と音との関係を意識しながら単語を書き写す。	◎			◎	◎	書く(知)：身の回りのアルファベット(4線に乗っていないもの)を見本にして、書き写す技能を身につける。 読む・書く(思・態)：自分が見つけた表示などの文字を友だちや指導者に伝えるために、アルファベットを記録したり、名前読みしたりする[しようとしている]。	

Unit 6 I enjoyed school.								
Unit の目標								
(知) 思い出の学校行事やしたこと、感想を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。アルファベット(b, c, d, f, g / h, j, k, l, m)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。								
(思) 小学校の思い出について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (62-65)	思い出の学校行事をたずねたり答えたりする。 ・学校行事を表す語句をクイズで推測・確認する。 ・思い出の学校行事についての会話を聞き取る。 ・友だちと思い出の学校行事をたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く(態): 絵などを見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 学校行事を表す語彙について理解し、聞き取ったり、思い出の学校行事をたずね合ったりする技能を身につける。
3,4	2 (66-67)	思い出の学校行事したことなどを言う。 ・外国の学校行事について聞く。 ・学校行事したことを探り取り、語順について確認する。 ・自分が思い出の学校行事したことと言い、言った内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎			◎	聞く・話す(知): 過去の出来事を表す表現について理解し、思い出の学校行事やしたことを探り取ったり、言ったりする技能を身につける。 聞く(態): 外国の学校行事について、興味を持って聞こうとしている。
5,6	3 (68-70)	小学校の思い出を伝える。 ・小学校の思い出についての会話を聞き取る。 ・音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・自分の小学校の思い出を発表し、発表した内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	聞く(思): まとめた話を聞いて、概要を捉える。 話す・書く(思): 思い出の学校行事について相手や他者に伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 1, 2 (19, 29)	子音(b, c, d, f, g / h, j, k, l, m)の音読みを理解する。 ・アルファベットの音を認識する。 ・単語を聞いて語頭の文字を選ぶ。 ・単語を聞いて語頭の文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その語頭の文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その語頭の文字を書く技能を身につける。

Unit 7 I want to be a vet.								
Unit の目標								
(知) 将来につきたい職業やその理由を表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。アルファベット(n, p, q, r, s / t, v, w, x, y, z)の音読みについて理解し、聞き取ったり、そのアルファベットを書いたりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき、既習表現への知識を深める。								
(思) 将来の夢について、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
時	Part (ページ)	内容			目標・評価規準例			
		主な活動	聞く	話す (やりとり)	話す (発表)	読む	書く	
1,2	扉～1 (74-77)	将来につきたい職業を言う。 ・職業を表す語句を確認する。 ・将来につきたい職業を聞いて、意味や使い方を推測・確認する。 ・職業を聞き取る。 ・自分がつきたい職業を言い、言った内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎		◎	聞く(態): 絵を見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 職業を表す語彙やつきたい職業を表す表現について理解し、聞き取ったり、言ったりする技能を身につける。
3,4	2 (78-79)	将来につきたい職業とその理由を言う。 ・外国の子どもたちのつきたい職業を聞く。 ・将来の夢についての話を聞き、概要を捉える。 ・友だちと、将来につきたい職業やその理由をたずね合い、自分が言った理由を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知): 将来につきたい職業やその理由を表す表現について理解し、将来の夢について聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 聞く(態): 外国の子どもたちのつきたい職業について、興味を持って聞こうとしている。 話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (80-82)	将来の夢を伝える。 ・つきたい職業やその理由について音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・自分の将来の夢を発表し、発表した内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	話す・書く(思): 自分の将来の夢について、相手や他者に伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする。 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 3, 4 (39, 51)	子音(n, p, q, r, s / t, v, w, x, y, z)の音読みを理解する。 ・アルファベットの音を認識する。 ・単語を聞いて語頭の文字を選ぶ。 ・単語を聞いて語頭の文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その語頭(または語尾)の文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その語頭(または語尾)の文字を書く技能を身につける。

Unit 8 I want to join the brass band.								
Unit の目標								
(知) 部活動など中学校でやってみたいことを表す語彙や表現について理解し、それらについて聞き取ったり、話したり、読んだり、書き写したりする技能を身につける。ch, sh, th, wh の音読みやアルファベット(a, e, i, o, u)の音読みについて理解し、聞き取ったり、それらのアルファベットを書いたりする技能を身につける。既習表現が別の場面で使われていることに気づき、既習表現への知識を深める。								
(思) 中学校でやってみたいことについて、目的に応じて必要な情報を聞き取ったり、相手に伝わるように話したり、やりとりしたりする。								
(態) 習ったことを積極的に用いて、相手や他者に配慮しながら、自分の言いたいことを伝えたり書いたり、相手の話を理解しようと努めたりする。また、活動の中で気づいたことや学んだことを次に活かそうとする。								
時	Part (ページ)	内容	聞く	話す(やりとり)	話す(発表)	読む	書く	目標・評価規準例
		主な活動						(知)…知識・技能 (思)…思考・判断・表現 (態)…主体的に学習に取り組む態度
1,2	扉～1 (84-87)	中学校でやってみたい部活動を言う。 ・部活動を表す語句を確認する。 ・部活動の紹介ややってみたい部活動についての会話を聞く。 ・中学校でやってみたい部活動をたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く(態): 絵を見ながら音声を聞いて、話の内容を推測しようとしている。 聞く・話す(知): 部活動を表す語彙や、やってみたい部活動を表す表現について理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。
3,4	2 (88-89)	中学校でやってみたいことを言う。 ・中学校でできることを聞き、概要を捉える。 ・中学校でやってみたいことについての会話を聞いて、その意味や表現の使い方を推測・確認する。 ・中学校でやってみたいことをたずね合い、自分が答えた内容を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎	◎	○		◎	聞く・話す(知): やってみたいことを表す表現について理解し、聞き取ったり、たずね合ったりする技能を身につける。 聞く・話す(態): 目的に沿って、相手に配慮して話そうとしている。
5,6	3 (90-92)	お札の手紙に、中学校でやってみたいことを書く。 ・中学校でやってみたいことについて、音声を聞きながら文を追い、音と文字との関係を確認する。 ・中学校でやってみたいことを発表し、発表した内容を含めた手紙を書く。 ※5年生の「書く」は様子を見て。	◎		◎	◎	◎	話す・書く(思): 中学校でやってみたいことについて、相手や他者に自分の思いを伝えるために内容を整理し、話したり書いたりする 読む(知): 音声で十分慣れ親しんだ文について、その音と文字との関係を理解し、声に出して読む技能を身につける。 書く(知): 文を書く時のルールについて理解し、文を書く技能を身につける。 書く(態): 自分が話した内容を、読み手に伝わるように書こうとしている。
7	6年の Let's Read and Write 5, 6 (61, 71)	子音(ch, sh, th, wh), 母音(a, e, i, o, u)の音読みを理解する。 ・音を認識する。 ・単語を聞いて、同じ音で始まるものや絵を選ぶ。 ・単語を聞いて、文字を書く。	◎			◎	◎	聞く(知): 単語を聞いて、その文字がわかる技能を身につける。 書く(知): 単語を聞いて、その文字を書く技能を身につける。